笹賀地区	令和６年度	推進交付金：７００，０００円

取組み１　福祉ひろばの利用促進

（笹賀地区福祉の地域づくり協議会・笹賀福祉ひろば）

⑴　目的

多くの住民に福祉ひろば利用を促進します。

⑵　取組み

高齢者を対象とした福祉ひろば事業のうち、運転免許証のない方、返納された方及び運転に不安を抱える方等を対象に、タクシーによる無料送迎サービスを実施しました。

当取組みについては自宅まで迎えに行くため、利用者の利便性向上につながっています。

⑶　今後の展開

前年度と比べ利用者数は増えていますが、福祉ひろば周辺にお住いの方が利用している傾向にあるため、地区内全域の方に利用していただけるよう、周知徹底してまいります。

取組み２　　子ども・子育て世帯を支援

（笹賀地区福祉の地域づくり協議会）

⑴　目的

子ども・子育て世帯を支援するとともに、異世代交流を促進します。

⑵　取組み

ア　夏休み特別企画として、８月に「ＢＵＮちゃんでＳｈｏｗ（手遊び、シアター・人形劇）を開催しました。大勢の親子連れのほか大人の方も多数参加いただき、夏休みのひとときを一緒に楽しみました。また、１月には昨年好評を博しました「おはなし♪オルガン」コンサートを開催しました。小さなお子さん連れた親御さんをはじめ、年配の方にもお越しいただき、５０名を超える皆さんと心弾むひとときを過ごすことができました。

イ　地域の団体が自主的に行っている子育て事業に対して、支援を実施しました。

⑶　今後の展開

これからも、異世代交流事業の充実を図るとともに、子ども・子育てを応援してまいります。

取組み３　　ボランティアの養成

（笹賀地区福祉の地域づくり協議会）

⑴　目的

高齢化を理由に、令和６年３月をもって地区ボランティア部会が解散したことから、新たなボランティアを養成・確保します。

⑵　取組み

近所付き合いが希薄化する中、誰もが安心して暮らし続けるために「地域の支え合い」を基本とし、自分にできること・得意なことを少しでも地域に役立てる意識の高揚を図り、自発的にボランティアに参加する人材＝地域の担い手を増やすための講座を松本市社会福祉協議会西部地区センターの協力をいただきながら開催しました。講座は基礎編（９月から１１月まで全５回）と応用編（１２月から２月まで全４回）を開催し、講座終了後、受講者は公民館事業や福祉ひろば事業のほか、生活支援や見守り活動など、自分にできることを見つけて実践を始めています。

⑶　今後の展開

ボランティアが慢性的に不足していることから、定期的にボランティアを養成する講座を開催し、人材を確保します。